

血

液

内

科

だ

よ

い

## 薬の豆知識

## ●血液内科の治療では、感染症の予防が非常に重要です。

そこで、当院で使用されている感染予防のお薬で、服用方法に注意が必要なお薬を紹介します。

- ・ファイブド錠：食後2時間あけて服用して下さい。
- ・イトリゾール内容液：食後2時間あけて服用して下さい。
- ・イトラコナゾール cap：食直後に服用して下さい。
- ・フルコナゾール cap：眠剤のトリアゾラム(先発品：ハルシオン)

は一緒に飲めません。

## ●免疫抑制剤

移植後の副作用(GVHD)を防ぐ為に必要なお薬です。

お食事や健康食品で飲み合わせに注意が必要なものがあります。

そこで、服用される患者様には説明書をお渡ししています。

注意

## プロGRAF、サンディミュン、ネオラル

を使用されている患者さんは、これらのお薬の効き目に影響を与えるため、下記の製品はとらないようにして下さい！

- グレープフルーツ
- グレープフルーツジュース
- セント・ジョーンズ・ワート  
(セイヨウオトギリソウ) 含有製剤

これらのお薬は免疫反応を抑えることにより、拒絶反応を防ぐ大切なお薬です。

□グレープフルーツ  
□グレープフルーツジュース

薬の血液中の濃度が上がり、薬が効きすぎたりすると副作用が起こりやすくなる危険性があります。

□セント・ジョーンズ・ワート  
(セイヨウオトギリソウ) 含有製剤

薬の血液中の濃度が下がり、免疫反応を十分に抑えられず、拒絶反応が生じる危険性があります。

☆セント・ジョーンズ・ワート(セイヨウオトギリソウ)含有製剤については別紙をご覧ください。



お薬を服用する際は、説明書を良く読み、分からないことがあれば薬剤師に相談してください。